

7月の植物

アサザ (ミツガシワ科)

学名 : *Nymphoides peltata* (S.G.Gmel.) Kuntze

この時期、通勤路の途中に密かな楽しみがある。毎朝の渋滞は非常に避けたいものであるが、逆に渋滞を願いたいルートがある。それは千代田町付近の国道 264 号線である。

ちょうど渋滞でクリークの横に停まることができると、アサザの群落を見ることができる。一瞬ではあるが、忙しい朝の癒しのひとときである。鮮やかな黄色の花を水面にたくさん咲かせて、クリークを彩っている。

アサザは流れの緩やかな河川やクリークに生育している多年生の水生植物である。葉は卵形または円形で径 5~10cm。花冠の径 3~4cm、黄色で 5 深裂する。花期は 6 月から 9 月、長い間花を楽しむことができる。局地的多産であっても、生育環境の悪化により絶滅が危惧されるとして佐賀県レッドリストでは準絶滅危惧種に選定されている。

(写真・文 伊藤 幸子)



2023年7月1日 神崎市

参考文献 : レッドデータブックさが 2010 植物編
佐賀県レッドリスト 2020 植物編

https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00378355/3_78355_188109_up_saveaq16.pdf